

そこが聞きたい!! 一般質問

一般質問のようすは、インターネット録画配信をしています。2次元コードから、該当議員の動画へアクセスできます（パソコンやスマートフォンで視聴できます。閲覧可能期間は2年間です）。

一般質問は、議員が市政全般について、自由なテーマで市長に質問・政策提言を行うもので、市民の声を市政に届けるものです。9月定例会では、16名の議員が一般質問を行いました。ここでは、質問と答弁の一部をご紹介します。なお、質問の内容は、質問した議員が作成しています。【インターネット録画配信もご覧ください】

市民総合体育館・学校体育館にエアコン設置の考えは 笹本 英輔（令政会）



録画配信の
2次元コード

◆体育館現場の実態把握に努めて頂きたい 市内体育館の夏場の室温の実態は。

生涯学習部長 総合体育館などでは、毎日、定期的にアリーナの温度測定をしている。今年7月から8月末までの市民総合体育館での最高室温は30.7度、平均室温が26.7度。狭山台体育館は、最高室温が38度、平均室温が30.7度であった。

小中学校の体育館は、室温の測定結果の記録はないが、暑さ指数31度を目安に、活動に適し

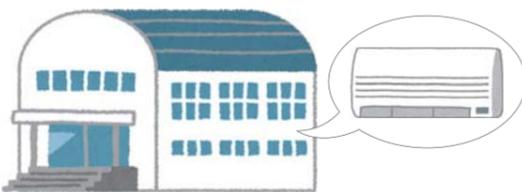
ているか判断をしている。この1学期や夏休み期間に、暑さのため授業や部活動を取りやめた報告はなかった。

◆災害時に体育館は避難所として機能するのか 夏場の体育館は避難所として適当であるか。

危機管理監 学校の体育館では、災害時の電力や物資の調達状況にもよるが、避難者の熱中症予防対策として、換気、扇風機での送風、冷却用シートの配布など対応が必要であると考え。また冷房が完備された教室を活用することも検討していく。

◆様々な手法で人命を守る検討をされたい 体育館にエアコン設置をする考えは。

生涯学習部長 体育館の暑さ対策は、重要な課題であると認識するが、エアコンの設置や維持管理には、多額の経費を要するため、国などの補助制度の動向に注視し、研究課題としたい。



住宅セーフティネットの充実を 綿貫 伸子（公明党）



録画配信の
2次元コード

◆住宅確保要配慮者への対応

①市の第2次狭山市市営住宅等長寿命化計画では、2020年の著しい困窮年収未満の世帯の推計値が3,152世帯で、公営住宅のストック数は997戸であり、2030年の推計値は2,499世帯で、戸数の目標は1,133戸である。このため公営住宅の供給だけでは、適正な住宅を自力で確保できない方が生じるが、どのように対応していくのか。

住宅セーフティネットのあり方

公営住宅 公的賃貸住宅 民間賃貸住宅

②低所得者や高齢者などの住宅確保要配慮者など、住宅に困窮している方に対し、公営住宅の供給を図ることや、公的賃貸住宅の供給と民間賃貸住宅への円滑な入居などの施策が一体となった重層的で円滑なセーフティネットの形成が必要であると課題を認識しているならば、迅速で具体的な取り組みを望むが、見解は。
都市建設部長 ①公的賃貸住宅であるUR都市機構の住宅や民間賃貸住宅の活用などにより、住宅ニーズに対応していくものとする。

②住宅確保要配慮者が、今後も地域で安心して暮らすには、住宅の確保が重要な課題であると捉えており、まずは市営住宅や県営住宅などの空き室に入居を促していく。そのうえで、それらに供給不足が見込まれる場合には、県や近隣市の動向を踏まえるとともに、民間賃貸住宅の活用も含めて住宅セーフティネットの充実に取り組んでいく。

その他のテーマ▶介護分野のICT化と文書量の削減 ▶健全な行財政運営の推進

市役所に防犯カメラがない、大丈夫なの？危機管理体制は 福田 正（令政会）



録画配信の
2次元コード

◆2020年東京オリパラのゴルフ競技開催場 であるため一層の危機管理の充実を

①市役所本庁舎内での防犯カメラの設置場所は、設置することの有効性や必要性は。
②防犯カメラをエレベーター以外に設置する予定はあるのか。

総務部長 ①エレベーター内に設置している。施設の安全管理や犯罪発生を抑止や事件が起きた場合の捜査の一助としても活用されていることから、その有効性や必要性は認められる。

②防犯カメラの設置は、個人のプライバシーに配慮した運用や画像の管理などの諸条件をクリアする必要があることから、県の指針や他の自治体の事例を参考に研究する余地がある。しかしその他のテーマ▶コンピューターシステム運用の危機管理は

し、その有効性や必要性は認められていることから、基本的には設置する方向で検討する。

◆時間外受付の場所が地下にあるのは不便

自力で行けない人の為にも、1階に移動させてはどうか。

総務部長 施設の安全管理上、警備員の目の届く場所にする必要があることから、警備員室のある地下となっている。なお、階段を利用できない方への対応としては、1階玄関のインターフォンの呼び出しに応じて1階の入口扉を開けて、エントランスで対応、もしくは地下受付までエレベーターで移動してもらっている。



犯罪を事前に
止めることが
大切

若い世代を増やすために若者のためのまちづくりをしよう 高橋ブラクソン久美子（無所属）



録画配信の
2次元コード

◆若者に特化したまちづくり

空いている古いアパートのリニューアルに補助金を出すなどして、現代の若者のニーズに応えた住宅を確保したらどうか。家賃補助して、若者をそのような住宅に住ませるのはどうか。

総合政策部長 若者が住みやすい住環境を整備

し、住宅自体も若者に魅力あるものにつくりかえていく必要がある。リニューアルや家賃の補助制度は、その一助として研究していく。

◆多様な人の住める市営住宅に

市営住宅の空き部屋を若者用にリニューアルしたらどうか。例えば、LGBTのカップルなど、友人同士など、多様性を認めるように入居の条件を緩和したらどうか。

都市建設部長 市営住宅は、さまざまな年齢構成の方の入居に対応するため標準的な仕様で整備している。このため、若者に限ったリニューアルを行うことは考えていない。

また、市営住宅条例では、親族以外の者との同居は認めていない。LGBT同士など、パートナーとしての社会的な認知の動向を見据えて、国や県、近隣市の動向も注視して、その可否について研究していく。



その他のテーマ▶資金管理と運用 ▶内部統制制度の設立 ▶サピオ稲荷山の民営化への報告に対して

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-2953-1111 内線3313